

# 九州海外協力協会だより



特定非営利活動法人  
九州海外協力協会

2019年・秋号



8月下旬の九州北部豪雨によって被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。1日でも早く生活インフラが復旧し、被災地の皆様に平穏な日常が戻ってくることをお祈りいたします。

ところで、会員の皆様は九州海外協力協会の設立日をご存知でしょうか？ 発足した年は2004年(平成16年)ですが、その年の記録を調べてみたところ、設立総会を開催したのが3月27日、福岡県の承認を得たのが10月6日、法務局への登記を行ったのが10月22日、設立記念パーティーを開催したのが11月21日となっています。法人の設立日は、通常法務局に登録された日とするらしいので10月22日が設立日となります。したがって、この10月で満15歳を迎えるのです。人間で言えば、ちょうど高校受験を控えた中学生といったところでしょうか。元気いっぱい、何でも素早く吸収できる年代であり、そこから先の進路を決める時期でもあります。そんなことを考えながら、当協会もこの先の進路を長期的に見定める時期なのかと自問しているところです。

ちなみに設立15周年記念イベント等を行う予定はありません。皆様がそれぞれの場所から心の中で応援のエールを送って頂ければ幸いです。いつもご支援ありがとうございます。(馬田)

**【福岡県青年海外協力協会】6月9日(日)**

会場:福岡県NPO・ボランティアセンター

福岡県青年海外協力隊を支援する会・遠藤会長、JICA九州市民参加協力課・江頭課長、同じく岡田相談役、九州大学国際交流推進室・稲村特任教授他を来賓に迎え、会員25名の出席により開催され、昨年度の活動・会計報告、今年度の活動・予算計画の議事が滞りなく行われました。福岡県協力隊を支援する会からは40周年記念行事への協力依頼がありました。



**【大分県青年海外協力協会】5月26日(日)**

会場:ホルトホール大分

大分県企画振興部国際政策課・川島課長補佐、JICA九州市民参加協力課・江頭課長・有里相談役・井本推進員他を来賓に迎え、会員12名の出席のもと開催されました。昨年度の活動・会計報告、今年度の活動・予算計画の議事に加え、役員の改選が行われました。帰国隊員報告では、2016-2羽田野直子さん(モザンビーク・青少年活動)、2016-3高瀬会美さん(スリランカ・看護師)が任国での体験談を披露してくれました。



**【佐賀県海外協力協会】7月6日(土)**

会場:佐賀県国際交流プラザ研修室

佐賀県国際課・松村課長、JICA九州市民参加協力課・江頭課長、小原佐賀県協力隊を育てる会・小原会長他を来賓に迎え、会員16名が出席し、終始明るい雰囲気で行われました。昨年度の活動・会計報告、今年度の活動・予算計画の議事に加え、役員の改選が行われました。帰国隊員報告では、山田成子さん(ザンビア・PCインストラクター)が任国での経験を披露してくれました。



**【熊本県青年海外協力協会】8月31日(土)**

会場:クラーク記念国際高校熊本キャンパス

JICA九州・高城次長・赤星推進員を来賓に迎え、会員13名&家族のアウトホームな総会となりました。昨年度の活動・会計報告、今年度の活動・予算計画の議事に加え、役員の改選が行われました。懇親会は野外でBBQをする予定でしたが、雨天のため、急遽、OBの勤務先での開催となりました。第2世代、3世代の協力隊が期待できそうな元気な子供達も多く参加してくれ、楽しい懇親会でした。



**【長崎県青年海外協力協会】8月24日(土)**

会場:雪浦ゲストハウス森田屋

JICA九州・平知子課長、長崎県青年海外協力隊を育てる会・武藤博文会長他を来賓に迎え、会員15名の出席のもと和やかに開催されました。昨年度の活動・会計報告、今年度の活動・予算計画の議事に加え、JICA事業の報告、九州海外協力協会の活動報告もありました。懇親会では、地元で獲れた魚のお刺身の豪華盛合せと、生ビールが大好評でした。

**【青年海外協力隊 鹿児島県OB会】**

6月16日(日)

会場:鹿児島市中央公民館

鹿児島県国際交流課・内山課長、JICA九州・江頭課長、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会・寺園副会長他を来賓に迎え、会員27名が出席し開催されました。昨年度の活動・会計報告、今年度の活動・予算計画の議事に加え、役員の改選が行われました。総会終了後は、弓場秋信氏(OB会顧問)の西日本国際財団創設20周年記念特別賞受賞祝いも開かれ盛会となりました。



**【宮崎県海外協力協会】7月6日(土)**

会場:ひまわり荘大会議室「霧島」

宮崎大学・國武副学長、宮崎県オール宮崎営業課・高山課長、JICA九州・植村所長、宮崎国際大学・ウォーカー学部長補佐他を来賓に迎え、会員31名の出席のもと、JICA協力3団体合同総会が開催されました。帰国隊員報告では、2016-3伊藤実代さん(ブータン・障害児・者支援)が体験発表を行いました。合同交流会には3団体で50名以上が参加し、恒例の抽選会は大いに盛り上がりしました。



## 特集

## 鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター

Kagoshima Asia Pacific Intercultural Countryside Center

KAPIC

今回の特集では、鹿児島県鹿屋市のKAPICセンターをご紹介します。同施設の指定管理者として運営を担当している、鹿児島国際交流協力センターは、公益社団法人青年海外協力協会（JOCA）と青年海外協力隊鹿児島県OB会、そして当協会の3団体による共同事業体です。JOCAから派遣された所長と当協会所属の職員4名が日夜業務に励んでいます。

鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター（通称：カピックセンター）は、鹿児島県の国際交流、国際協力の拠点として平成6年に設立され、25年が過ぎました。これまで延べ27万人を超える利用者があり、125ヶ国の外国人研修員を受け入れてきました。美しい自然に恵まれた大隅湖畔に立地しており、国際的な雰囲気の宿泊・研修施設としても広く利用されています。カピックセンターのスタッフは全員が青年海外協力隊や日系社会青年ボランティアなどJICAボランティアの経験者であり、海外での経験を活かしてセンターを運営しています。

## 【施設の概要】

- ・宿泊室（和室、洋室）最大72名宿泊可能
- ・研修室3室、会議室、実習室など
- ・レストラン、レクリエーション室、ランドリー室など



KAPICセンター外観

## 【KAPICセンターの事業】

## ■ 外国人対象の研修

- ・日本語・日本文化研修：日本語指導、着物着付け、茶道、華道など文化体験
- ・テーマ別研修（JICA研修など）：農業、農村振興、環境保全、地方行政、教育など
- ・観光・交流・体験：鹿児島の観光地見学、学校交流、ホームステイ、農業体験など

## ■ イベント、セミナーの開催

- ・外国人研修員との交流イベントや異文化体験などのイベント開催
- ・国際協力セミナー開催

## ■ 国際理解プログラム

- ・学校や各種団体を対象にした国際理解講座

## ■ 地域おこし

- ・地域団体と連携した地域振興、観光振興
- ・豊かな自然を活用した自然体験プログラム、イベント



## 「大隅から世界へ 世界から大隅へ」

をモットーに、地域と世界をつなぐ役割を果たしていきたいと考えています。

## 【所長挨拶】

本年4月からカピックセンターの所長として勤務しております**兒島盛之**と申します。私は1980年代に青年海外協力隊員としてエチオピアに4年間滞在しました。その後は協力隊調整員としてヨルダン、エチオピア、ネパール、スリランカ、ケニア、キルギスの6カ国で約17年間仕事をしました。

カピックセンターがある鹿児島県鹿屋市は私の出身地で、海外勤務をしているときも時々実家に戻っていましたが、ここに居住するのは実に40年ぶりです。私の故郷は表面的には相変わらずの田舎ですが、出身小学校が廃校になったり、農業従事者の高齢化が進んで耕作放棄地が増えたり、日本が全国的に抱えている問題が浸透していることが分かります。また、現在は海外からの技能実習生や外国人労働者の数が増えつつありますが、鹿屋市には数百人の外国人が生活していると聞いています。

カピックセンターは今後、その重要性が益々大きくなると思いますので、皆が安心して仲良く暮らせる多文化共生社会を目指して引き続き頑張ります。



スタッフの皆さん

KAPICセンター

〒893-0131

鹿児島県鹿屋市上高隈町3811-1

TEL 0994-45-3288

FAX 0994-45-3258

<http://kapic.jp> [info@kapic.jp](mailto:info@kapic.jp)

## 【全国初！“福岡×グアム5G遠隔交流授業”で講師を務めました！】

2019年8月23日、福岡市薬院のドコモCS九州にて、NECネットエスアイのスムーズスペースを活用した遠隔交流授業が行われました。来年の東京オリンピックに向けオセアニア諸国のホストタウンを務める柳川市、みやま市、築上町、みやこ町の中学生31名とグアムの中学生16名が、高速大容量第5世代(5G)移動通信システムで繋いだ会場同士で、海洋プラスチックごみについて話し合いました。

幅5メートル×高さ2.5メートルの大画面を通しての交流は、遠くにいるグアムの中学生ととても近く感じることができ、鈴木俊一大臣(東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当大臣)も交流の様様をグアムにて視察していました。福岡とグアムの中学生たちは約90分の授業で、それぞれの浜辺で集めたごみを見せ合い、世界のプラスチック処理の現状やSDGsを学び、自分レベルと各市町レベルでできることを双方で宣言しました。

遠隔交流で遠くの存在を近くに感じ、テクノロジーの発展に感心しただけでなく、このような技術を使って「世界のためにみんなでできること」がより増えていく可能性を感じました。この全国初のプログラムで講師を務めることができ、大変有意義な経験でした。(米村)

※ 日経新聞、NEC、NTTDocomo等のWebサイトにも掲載されています。  
[www.nikkei.com/article/DGXLRSP517354\\_T20C19A8000000/](http://www.nikkei.com/article/DGXLRSP517354_T20C19A8000000/)  
[www.nesic.co.jp/news/2019/20190823.html](http://www.nesic.co.jp/news/2019/20190823.html)  
[www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/info/news\\_release/topics\\_190823\\_00.pdf](http://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/info/news_release/topics_190823_00.pdf)



## SDGs人材育成ファシリテーター入門講座 ~JICA開発教育指導者研修~ 開催中!!

ESDやSDGs、アクティブラーニングなど学校教育の現場はもちろんのこと、職場でも耳にする機会が多くなっているのではないのでしょうか。今年度の「JICA開発教育指導者研修」(当協会がJICA九州から委託を受けてる業務のひとつ)では、それらの要素をしっかりと盛り込んだ内容のファシリテーター入門講座を市民向けに提供しています。九州各地で6回開催する予定です。右下のチラシをご参照ください。

9月14日(土)には第一回目の講座を福岡県で実施しました。「開発教育とは?」「SDGsとは?」の学びから、特別な教材がなくとも実践できるワークショップを体験し、後半は各グループで実践して頂きました。

ワークショップを体験するだけでなく、実際にファシリテーターを務めてみることで、今までにない視点が出てきます。実際にファシリテーターを務めた参加者は「声をかけすぎてしまった」「難しかった」との声も上がっていました。

本研修は「学んだ知識をどう活かすか」というところに重点を置いてプログラムを作っております。研修はたくさん受けてきたけど、実践はできていない!という方は是非、10月以降のプログラムへご参加ください♪(河野)



ESDに取り組む学校や、SDGsに取り組むNGO、企業のみならず!

学校や職場はグローバル化に対応できていますか?

新しい学習指導要領のキモ! 「持続可能な社会の創り手」を育てるための【考え方】と【方法】の両方が短時間で身につきます!

【特別な教材が不必要】で【簡単】に実施できる主体的で対話的な深い学び(アクティブラーニング)のやり方を学ぶチャンスです!

参加費無料

### SDGs人材育成 ファシリテーター入門講座

JICA九州  
 開発教育指導者研修

- 9/14 (土) 13:30~16:30 福岡・佐賀 (アクロス福岡会議室)
- 9/28 (土) 13:30~16:30 長崎 (長崎商工会議所)
- 9/29 (日) 13:30~16:30 熊本 (水道町レンタルスペース)
- 10/5 (土) 13:30~16:30 宮崎 (キテンビル [JR宮崎駅横])
- 10/6 (日) 13:30~16:30 鹿児島 (サムシング [天文館])
- 10/19 (土) 13:30~16:30 大分 (アミュプラザ大分会議室)

※各会場の詳細について、ウェブサイトをご確認ください。



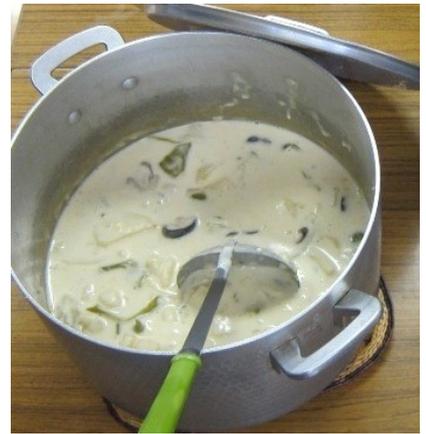
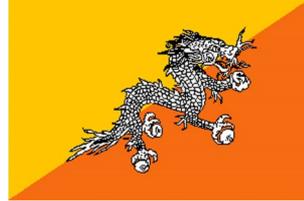
## 自分で作る!ブータン飯!!(第2弾)

【ケワダツィ(ジャガイモと青唐辛子のチーズ煮)】

この料理はブータンで最も一般的なおかず「エマダツィ」(エマ:唐辛子、ダツィ:チーズ)にジャガイモ(ケワ)を入れた料理です。ジャガイモ以外にも、きのこやナス等を入れても美味しいです。ブータンを代表する激辛料理が少しマイルドになり食べやすくなります。どうぞお試しください。

材料(4人分):

- じゃがいも……………中3個
- ピーマンorししとう……………ひとつかみ
- 青唐辛子……………お好みで
- チーズ……………丸い箱の三角チーズ2~3箱個分
- ショウガ……………ひとかけ
- 塩……………少々(想像より多め)



【調理法】じゃがいもは3~5m程度の薄切り、ピーマンは種付きで縦に4等分(ししとうならそのまま)、きのこは適当なサイズ、青唐辛子は種付きで縦切り、ショウガは千切りにしておく。青唐辛子、ピーマン(ししとう)、きのこ、じゃがいも、ショウガ、チーズ、塩の順番で鍋に入れ、材料の3分の1くらいの水を入れて中火で焦げ付かないようにグツグツ煮る。野菜が煮えてチーズが溶けたら、塩加減を見て味を調節する。

特定非営利活動法人 九州海外協力協会  
 〒812-0025 福岡市博多区店屋町4-8 蝶和ビル503  
 TEL: 092-710-5310 FAX: 092-710-5304  
 E-mail: ngoqshuint@npo-kyushu.or.jp



料金後納  
郵便

### (特活)九州海外協力協会 ☆会員募集中☆

当協会では、活動にご賛同いただける団体・個人の皆様に募集しております。会員の方には四半期毎に発行しております「九州海外協力協会だより(本紙)」をお送りさせていただいているほか、当協会主催・共催のイベント情報などをご案内しております。ご関心のある方は、以下へお問い合わせ下さい!



一生に一度!! ラグビーワールドカップ2019! 事務所にグッズが増えました。#RWC2019 #rugbyworldcupjapan #rugbyball #ラグビーワールドカップ日本 #ren-g #レンジー #リポD

発行: 特定非営利活動法人 九州海外協力協会  
 〒812-0025 福岡市博多区店屋町4-8 蝶和ビル503  
 TEL: 092-710-5310 FAX: 092-710-5304

HP: <http://www.npo-kyushu.or.jp/> E-mail: [ngoqshuint@npo-kyushu.or.jp](mailto:ngoqshuint@npo-kyushu.or.jp)

